

研修管理システム経験記録登録一覧(登録用)の申請要件

見込受験(受験申請時に 60 ヶ月を満たしていないが、受験年度中に 60 ヶ月の研修を終える予定)の場合、申請要件は下記の通りとなります。

【申請時】

<皮膚科学各論>

登録項目数が、32 項目以上あれば、指導医確認が「確認中」「未確認」でも申請可能です。

例) 経験記録登録一覧(登録用)

経験記録を確認、登録してください。指導医が確認中の項目については、修正ができません。登録項目数は漏誤による確認状況に依存しません。

大項目	No	研修項目	登録状況	必要項目数	登録項目数	指導医確認
皮膚科学各論 ※一度経験した研修項目は次年度以降記録しなくて良い。 研修期間中に 90%以上の項目(32項目以上)を経験することとする。	1.	i.接触皮膚炎	登録済	32	34	確認済
		ii.アトピー性皮膚炎	登録済			確認済
		iii.脂漏性皮膚炎	登録済			確認済
	2.	紅皮症	登録済			確認済
	3.	蕁麻疹	登録済			確認済
	4.	痒疹	登録済			確認済
	5.	痒疹症	登録済			確認済
	6.	薬疹	登録済			確認済
	7.	血管・リンパ管の疾患	登録済			確認済
	8.	紅斑症	登録済			確認済
	9.	角化症	登録済			確認済
	10.	炎症性角化症と腫瘍症	登録済			確認済
	11.	水疱症	登録済			確認済
12.	膠原病および類症	登録済			確認済	
13.	代謝異常症	登録済			未確認	

<皮膚科学的検査法・理学療法・手術療法>

登録数が必要数を満たしていれば、指導医確認済数は、不足していても申請可能です。

例)

大項目	No	研修項目	必要数	登録数	指導医確認済数
皮膚科学的検査法 ※すべて経験すること	1.	フリックテストまたはスクラッチテスト	3	3	3
	2.	貼布試験	3	3	3
	3.	最少紅斑量(MED)測定	3	3	2
	4.	ダーモスコピー	10	10	10
	5.	皮膚生検	10	10	10
	6.	細胞診(Tzanckテスト)	3	3	3
	7.	真菌鏡検	3	3	3
理学療法 ※すべて経験すること	1.	紫外線治療	3	3	2
	2.	液体窒素療法	3	3	3
手術療法 ※すべて経験すること	1.	皮膚良性腫瘍摘出術	5	5	5
	2.	皮膚悪性腫瘍摘出術	3	3	3
	3.	皮膚切開術	3	3	3
	4.	種皮術	1	1	1

※専門医試験可否連絡後、研修修了証明書提出時には

●<皮膚科学各論>全 35 項目中 32 項目以上あり**当該項目の指導医確認が全て「確認済」と表記されていること。**

●<皮膚科学的検査法・理学療法・手術療法>**指導医確認済数が、全て必要数に達していること。**が必要です。

不明な点は、指導医とご相談の上、E-mail または FAX にて事務局までご連絡ください。

毎年電話での問合せを多数いただき、窓口で対応いたしかねる状況ですので、電話での問合せはご遠慮ください。

<お問い合わせ先>

公益社団法人 日本皮膚科学会／“2022E 機構担当”

E-mail : jkn2022@dermatol.or.jp

FAX : 03-3812-6790